

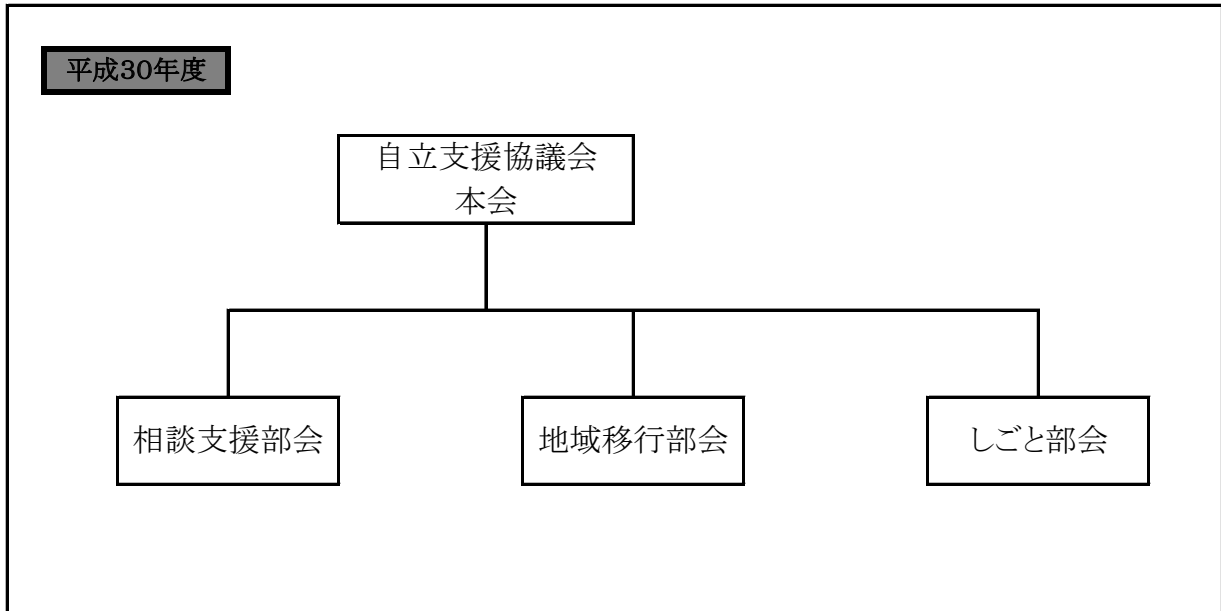
荒川区

【名称】 荒川区自立支援協議会

【設置年月】 平成24年2月

【運営方法】 直営

【組織図】



【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行	地域定着		
設置予定	3	2	2	8	6

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
整備済	平成27年3月	面的整備型

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	-

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
4	29 (4)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
相談支援部会	25	7 (0)
地域移行部会	11	8 (0)
しごと部会	6	8 (0)

※「委員数」の( ):当事者の立場で委員に就任されている方の人数(再掲)

## 【全体会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	0	医療関係者	1	保健所	0
教育関係機関	4	雇用関係機関	3	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	6	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	3
障害福祉サービス等事業者	7	社会福祉協議会	1	法曹関係者	0
民生・児童委員	1	地域住民	0	行政職員(区市町村)	1
行政職員(都)	0	その他	2		
合計	29				

### 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	委員	長島 清	荒川区視力障害者福祉協会	障害当事者・家族・関係団体	
2	委員	徳武 賢次	荒川区聴覚障害者協会	障害当事者・家族・関係団体	
3	副会長	高見 和幸	ピアカウンセラー	障害当事者・家族・関係団体	
4	委員	小出 明	精神障害者家族会(めぐみ会)	障害当事者・家族・関係団体	
5	委員	大沼 弘子	荒川区心身障害児者福祉連合会	障害当事者・家族・関係団体	
6	委員	児山 陽子	精神障害者家族会(めぐみ会)	障害当事者・家族・関係団体	
7	委員	福田 めぐみ	荒川区社会福祉協議会	社会福祉協議会	
8	委員	香川 裕英	荒川警察署 生活安全課長代理	その他	警察
9	委員	小暮 哲哉	荒川消防署 救急係長	その他	消防
10	委員	橋本 久美子	足立公共職業安定所 統括職業指導官	雇用関係機関	
11	委員	上野 美恵子	荒川区民生委員・児童委員協議会	民生・児童委員	
12	会長	土屋 謙	一般社団法人 荒川区医師会	医療関係者	
13	委員	杉下 ひろみ	支援センター アゼリア	相談支援事業者	
14	委員	高岡 芳行	社会福祉法人 すかい	相談支援事業者	
15	委員	岡部 正文	一般社団法人 ソラティオ	相談支援事業者	
16	委員	林 修一	NPO法人 荒川区心身障害者事業団	雇用関係機関	
17	委員	藤本 賢治	荒川区障害者就労支援センター	雇用関係機関	
18	委員	石鍋 かおり	大起エンゼルヘルプ 荒川ケアセンター	障害福祉サービス等事業者	
19	委員	猪狩 文之	ビーブル介護サービス	障害福祉サービス等事業者	
20	委員	桑川 和子	作業所ボンエルフ	障害福祉サービス等事業者	
21	委員	満菌 誠	NPO法人 かがやき	障害福祉サービス等事業者	
22	委員	高橋 学	社会福祉法人 窓の陽(まどのひ)	障害福祉サービス等事業者	
23	委員	横田 則子	荒川たんぼぼセンター	障害福祉サービス等事業者	
24	委員	三宅 正臣	荒川生活実習所	障害福祉サービス等事業者	
25	委員	森田 健太郎	東京都立城北特別支援学校	教育関係機関	
26	委員	山本 剛	東京都立墨田特別支援学校	教育関係機関	
27	委員	西内 美佐恵	学務課特別支援教育係	教育関係機関	
28	委員	川越 豊彦	特別支援学級設置校長会	教育関係機関	
29	委員	片岡 孝	荒川区福祉部長	行政職員(区市町村)	

### (2) 活動内容

- (1) 地域の関係機関のネットワークの構築に関する事項
- (2) 相談支援の人材育成等に関する事項
- (3) 個別事例の対応についての協議及び調整に関する事項
- (4) 障害を理由とする差別に関する相談及び事例に関する事項
- (5) 前4号に掲げるもののほか、地域における障害者の自立支援に関する事項

## 【専門部会の委員構成及び活動内容】

## (1) 委員構成

種別	部会		
	相談支援部会	地域移行部会	しごと部会
学識経験者	0	0	0
医療関係者	0	0	0
保健所	0	1	0
教育関係機関	0	0	0
雇用関係機関	0	0	1
企業	0	0	0
障害当事者・家族・関係団体	0	0	0
身体・知的障害者相談員	0	0	0
相談支援事業者	2	4	0
障害福祉サービス等事業者	1	1	5
社会福祉協議会	1	0	0
法曹関係者	0	0	0
民生・児童委員	0	0	0
地域住民	0	0	0
行政職員(区市町村)	3	2	2
行政職員(都)	0	0	0
その他	0	0	0
計	7	8	8

## (2) 活動内容

部会名称	活動内容
相談支援部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画相談の質の向上について</li> <li>・人材育成について</li> <li>・基幹相談支援センターの整備について</li> <li>・地域生活支援拠点について</li> </ul>
地域移行部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者の地域移行について</li> </ul>
しごと部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就労について</li> </ul>

## 【地域協議会の活動状況】

## 1 協議会の協議事項

## ① 相談支援事業の運営体制に関すること

各専門部会の活動において検討し、本会で報告

② 就労支援に関すること

各専門部会の活動において検討し、本会で報告

③ 地域移行・地域定着支援に関すること

各専門部会の活動において検討し、本会で報告

④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること

地域課題「障がい福祉から介護保険への移行について」

⑤ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること

事例紹介

⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

事例紹介

⑦ 社会資源の開発及び改善に関すること

各専門部会の活動において検討し、本会で報告

⑧ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること

障がいの虐待防止について荒川区の取り組み

⑩ 障害福祉計画等に関すること

荒川区障がい者総合プランの策定について  
第4期障がい福祉計画の最終年度にあたる平成29年度報告

⑪ 協議会の運営に関すること

部会の承認について

2 協議会としての役割

① 情報の顕在化

本会・専門部会での意見交換

② 情報共有・情報発信

本会・専門部会での意見交換

③ 分野を越えてのネットワークの構築

本会・専門部会での意見交換

## ⑤ 地域課題の整理

区民アンケート、ヒアリング等  
本会・専門部会での意見交換

## ⑥ 課題解決に向けての検討

各専門部会の活動において検討し、本会で報告

## ⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

障がい福祉計画の数値目標等の報告

## ⑧ 社会資源の開発及び改善

各専門部会の活動において検討し、本会で報告

## ⑨ 構成員の資質向上・研修の場

外部講師による講演等を実施

## ⑩ 権利擁護・虐待防止

障がい者の虐待防止について荒川区の取り組みを定期的に報告

### 3-1 協議会における地域課題 あがっている

### 3-2 地域課題の把握方法

- ① アンケート、ヒアリング等
- ② 全体会、専門部会、各種連絡会等

### 3-3 地域課題に対して取り組んだ、又は取り組んでいる内容

## ① 相談支援の質及び量

各専門部会の活動において検討し、本会で報告

## ② 社会資源の開発及び改善

各専門部会の活動において検討し、本会で報告

## ③ 権利擁護・虐待防止

障がい者の虐待防止について荒川区の取り組み

## ④ 高齢福祉分野との連携

地域課題「障がい福祉から介護保険への移行について」

⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

各専門部会の活動において検討し、本会で報告

⑩ 就労支援

各専門部会の活動において検討し、本会で報告

⑪ 地域移行・地域定着支援

各専門部会の活動において検討し、本会で報告

4 平成30年度地域自立支援協議会交流会のグループ討議

【発表内容】

①私たちは〇〇区市町村に戻ったら、 まず〇〇をします。	②なぜなら、(①に決めた理由) だからです。
欠員が出ているところに新しく入っていただく委員について、課題をあげる。	協議会として、新しい委員の方から積極的な意見をいただけるよう、必要なポジションの方を見つけたいということと、当事者若しくは親の会に入っていたきたいという意見があったため。

【その後の実施状況】

4-1 その後の実施状況

未実施

4-2 具体的な取組状況

事務局内で検討している状況。

4-3 実施していない理由又は「その他」の状況

次年度以降の実施を検討している。